

サイエンスアゴラ 2023 出展企画「STS ステートメント・サイエンスセッション」のご案内

2016 年度より、九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター(GSTIPS)が毎年出展しております、サイエンスアゴラ出展企画「STS ステートメント・サイエンスセッション」ですが、2023 年度も以下の内容で開催いたします。科学技術と社会の接点の問題や科学コミュニケーションに関心をお持ちの皆様はぜひご参加ください。対面とオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。本企画は「科学技術社会論学会」の後援をいただいております。

企画タイトル: STS ステートメント・サイエンスセッション

企画概要:

九州大学大学院における科学コミュニケーション教育として、大学院生が「STS ステートメント」を作成し、毎年3月に福岡市内で開催するサイエンスカフェで市民に向けて発表し、その内容について市民とディスカッションを行っています(2020 年度、2021 年度、2020 年度はオンライン開催)。STS ステートメントとは院生の研究成果が将来 社会にどのような影響を与えるかを予測し問題が発生しそうな場合(例えば環境問題等)は、それにどう対処するかをまとめた宣言(ステートメント)のことです。それをサイエンスアゴラ場で実演し全国の来場者の皆様との交流を実現したいと思います。この取り組みの狙いは、社会との科学コミュニケーションを通じた大学院生の研究倫理意識の醸成にあります。2023 年度は東京会場での対面開催とオンラインのハイブリッド方式で開催いたします。

サイエンスアゴラ 2023 ホームページ:

https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2023/list/list.html#on-site_list

開催日時: 2023 年(令和5年) 11 月 18 日(土) 15:30~17:00

実施場所: テレコムセンタービル 4 階オープンスペース D

(住所: 東京都江東区青海二丁目 5 番 10 号)

対面会場定員: 先着 20 名様まで

参加費等: 無料です。

後援: 科学技術社会論学会 <https://jssts.jp/>

[プログラム(敬称略)](予定)

趣旨説明(小林 俊哉)

①「STS ステートメント海洋環境と水産物における放射性物質の研究」

鈴木 翔太郎(政策研究大学院大学)

②「STS ステートメント地域活性化×DX」 小川 泰知(九州大学大学院 工学府)

③「STS ステートメント光学技術の発展と活用」 菊野 寿(九州大学大学院 科目等履修生)

参加の方法:

以下に、電子メールまたはお電話でお申し込みください。オンライン参加ご希望の方には追って、Zoomのご招待アカウントを電子メールにてお送りします。

小林 俊哉 九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター 准教授

E-Mail kobayashi.toshiya.303@m.kyushu-u.ac.jp

電話 092-802-6657(直通) 092-802-6654(FAX) 090-3344-1177(携帯)